

--

設計等委託成績評定報告書

年 月 日

(検査主管課長) 殿
(契約主管課長) 殿

○ ○ 課 長
(工事主管課長)

設計等委託成績評定について次のとおり報告する。

契 約 番 号			
契 約 件 名			
履 行 場 所			
受 託 者 名			
業 種 番 号	業種名	分野	
代 理 人 氏 名			
監 理 業 務 技 術 者 氏 名			
契 約 金 額	¥	起工金額¥	契約方式
変 更 契 約 金 額	¥	落札率(%)	
契 約 確 定 日			
完 了 年 月 日			
完 了 検 査 日			
総 括 監 督 員 所 属 ・ 氏 名	所属：	所属：	所属：
	建築：	電気：	機械：
副 総 括 監 督 員 所 属 ・ 氏 名	所属：	所属：	所属：
	建築：	電気：	機械：
監 督 員 所 属 ・ 氏 名	所属：	所属：	所属：
	建築：	電気：	機械：
検 査 員 所 属 ・ 氏 名	所属：	所属：	所属：
	建築：	電気：	機械：
監 督 員 評 定 点	点		
検 査 員 評 定 点	点		
評 定 点 合 計 (+ 基 礎 点 65 点)	点		
事 故 等 に よ る 減 点	点		
総 評 定 点	点		

※ 総評定点欄は、小数点以下を切捨てて整数とする。

設計等委託成績評定表

契約件名									業種名			分野				
受託者名									契約確定日			完了年月日				
契約金額		変更契約金額							完了検査日							
評価項目 評定者	プロセス評価							結果評価		評 定 点 合 計	事 故 等 に よ る 減 点	基 礎 点	総 評 定 点	所見欄		
	専門技術力	管理技術力			コミュニケー ション力	取組姿勢 社会性	施工計画の確認 検討、施工図等の 検討、工事の確認		監 督 員					担当の後ろに所見記入年月日を記載 ①建築担当(年月日)		
	業務執行 技術力	迅速性工程 管理能力 調整能力	品質管理 能力	弾力性等	説明力 表現力 協調性	責任感 積極性	目的の達成度 他	業務報告等(業 務計画書、業務 報告書)の的確 な取りまとめ						②電気担当(年月日)		
監督員	監督員													③機械担当(年月日)		
	副総括 監督員													担当の後ろに所見記入年月日を記載 ①建築担当(年月日)		
	総括 監督員	/+4.0~-4.0	/+6.4~-6.4	/+3.2~-3.2	/+1.6~-1.6	/+1.6~-1.6	/+1.6~-1.6	/+9.6~-9.6	/+28.0~- 28.0					②電気担当(年月日)		
検査員		/+4.0~-4.0	/+2.0~-2.0						/+1.0~-1.0	/+7.0 ~-7.0				担当の後ろに所見記入年月日を記載 ①建築担当(年月日)		
	計	/+8.0~-8.0	/+8.4~-8.4	/+3.2~-3.2	/+1.6~-1.6	/+1.6~-1.6	/+1.6~-1.6	/+9.6~-9.6	/+1.0~-1.0	/+35.0~- -35.0				②電気担当(年月日)		
														③機械担当(年月日)		

※ 所見は、必ず記入する。

工事監理業務 採点表 (副総括監督員・監督員用)

評価項目	評価の視点		建築副総括監督員		建築監督員		電気副総括監督員		電気監督員		機械副総括監督員		機械監督員		
			配点	得点	配点	得点	配点	得点	配点	得点	配点	得点	配点	得点	
専門技術力 業務執行技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	業務計画書に必要事項が記載されていた。												
		当該業務の目的、内容が理解されていた。													
		業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。													
		当該業務と他の業務、事業の関連が理解されていた。													
		必要情報の把握	業務着手時点において、必要な技術基準等が準備されていた。												
業務実施の各段階で、必要な技術基準等の内容が理解されていた。															
業務実施の各段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされた。															
業務実施の各段階で、新たに入手した資料が理解・活用されていた。															
検討・確認項目	検討・確認項目は、契約図書の内容を満足していた。														
実施された検討・確認項目の技術的内容は、業務の目的に適合していた。															
業務目的に照らし必要な検討・確認項目が不足なく実施され、関連する業務・事業間の整合も図られていた。															
実施された検討・確認項目の技術的内容は、新たな、又は高度な設計等の技術に対応した難易度の高いものであった。															
打合せ資料の内容	打合せ等に参加した。														
打合せ時の発言や提案が積極的になされた。															
業務を統轄した。															
強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。															
十分な技術力	設計内容(当該工事の仕様書や図面等の内容)や関係法令の内容が把握されていた。														
当初の検討項目の遂行や指示事項等への対応に必要な技術力を有していた。															
業務特性、現地条件、地域特性等の諸条件を考慮した上で、課題の解決が図られていた。															
新たな、又は高度な設計等の技術に十分対応できる能力を有していた。															
プロセス評価 管理技術力	管理技術力	実施手順 工程計画	契約締結後14日以内に業務計画書が提出されるなど、速やかに業務着手がなされた。												
		業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。													
		立案された実施手順と工程計画は、整合が図られ、かつ、業務内容に適合したものであった。													
		実施手順の設定、工程計画の立案にあたり、業務を効率的又は円滑に遂行するための工夫がなされていた。													
		実施体制	契約図書に基づき、管理技術者層が提出された。												
		業務計画書に示された業務体制組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されていた。													
業務を効率的又は円滑に遂行できる、適切な構成となっていた。															
業務を効率的又は円滑に遂行できるよう、必要な人員数が確保されていた。															
打合せ内容の理解、記録	打合せごとに、打合せ記録簿が作成された。														
打合せ後、遅延なく打合せ記録簿が提出された。															
打合せ記録簿は、打合せ結果を的確に反映していた。															
打合せ後の対応(追加資料送付、進行状況連絡等)は、打合せ結果の内容に沿ったものであった。															
内部関係者への情報伝達	内部関係者への情報伝達が確認された。														
内部関係者への情報伝達にミスがなかった。															
内部関係者への情報伝達は迅速であった。															
管理技術者は、業務遂行に関わるあらゆる状況を理解していた。															
工程管理	打合せ頻度は、十分なものであった。														
契約図書に定められた業務が、業務工程計画どおりに実施された。															
打合せ時期は、おおむね業務着手時に立案した打合せ計画どおりであった。															
打合せ、連絡等により、発注者が業務の進捗状況をおおむね把握できる状態にあった。															

項目別評定点表

評 価 項 目			評 定 点 / 満 点
プ ロ セ ス 評 価	専 門 技 術 力	業 務 執 行 力 技 術 力	/+8.0~-8.0
	管 理 技 術 力	迅 速 性 工 程 管 理 能 力 調 整 能 力	/+8.4~-8.4
		品 質 管 理 能 力	/+3.2~-3.2
		弾 力 性 等	/+1.6~-1.6
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 力	説 明 力 表 現 力 協 調 性	/+1.6~-1.6
	取 組 姿 勢、社 会 性	責 任 感 積 極 性	/+1.6~-1.6
結 果 評 価	施 工 計 画 の 確 認 検 討 施 工 図 等 の 検 討 工 事 の 確 認	目 的 の 達 成 度 他	/+9.6~-9.6
		業 務 報 告 書 等 (業 務 計 画 書、業 務 報 告 書) の 的 確 な 取 り ま と め	/+1.0~-1.0
基 礎 点			固 定
評 定 点 合 計			
事 故 等 に よ る 減 点			
総 評 定 点			/100点

※ 総評定点欄は、小数点以下を切捨てて整数としています。